

### 1. 化学品及び会社情報

#### 製品特定名

化学品の名称 : Pro-Line Diesel Particulate Filter Cleaner  
製品コード : 20913 - 1 L

#### 推奨用途及び使用制限

推奨用途 : クリーナー

#### 会社情報

LIQUI MOLY GmbH  
D-89081 ドイツ Ulm-Lehr  
Jerg-Wieland-Str. 4  
T (+49) 0731-1420-0 - F (+49) 0731-1420-88  
SDS 担当の有資格者の電子メールアドレス: sds@gbk-ingenheim.de

#### 緊急連絡電話番号

緊急連絡電話番号 : +49 (0) 6132 / 84463 (GBK GmbH, Ingelheim)

### 2. 危険有害性の要約

#### GHS 分類

健康有害性	眼に対する重篤な損傷性/刺激性	区分 1
	発がん性	区分 2
	生殖毒性	区分 2
	特定標的臓器毒性 (単回ばく露)	区分 2 (肝臓)
	特定標的臓器毒性 (反復ばく露)	区分 2 (気道)
環境有害性	水生環境 (急性)	区分 3

絵表示 (GHS-JP)



GHS05



GHS08

注意喚起語 (GHS-JP) : 危険

含有 : 2,2'-iminodiethanol, diethanolamine

危険有害性情報 (GHS-JP) : 重篤な眼の損傷 (H318)  
発がんのおそれの疑い (H351)  
生殖能又は胎児への悪影響のおそれの疑い (H361)  
臓器の障害のおそれ (肝臓) (H371)  
長期にわたる、又は反復ばく露による臓器の障害のおそれ (気道) (H373)  
水生生物に有害 (H402)

#### 注意書き (GHS-JP)

安全対策 : ミスト、スプレー、蒸気を吸入しないこと。(P260)  
取扱い後はよくを洗うこと。(P264)  
環境への放出を避けること。(P273)  
保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用すること。(P280)

# Pro-Line Diesel Particulate Filter Cleaner

バージョン: 1.1

MSDS 番号: 10693-0067

- 応急措置 : ばく露又はばく露の懸念がある場合: 医師の診断/手当てを受けること。  
(P308+P313)
- 保管 : 施錠して保管すること。(P405)
- 廃棄 : 内容物/容器を地域および国の規則に従ってに廃棄すること。(P501)

## 3. 組成及び成分情報

製品情報 : 混合物

名前	濃度	化学式	官報公示整理番号		CAS 番号
			化審法番号	安衛法番号	
2,2'-iminodiethanol, diethanolamine	1 - 5%	(HOCH <sub>2</sub> CH <sub>2</sub> ) <sub>2</sub> NH	(2)-302, (2)- 354		111-42-2

## 4. 応急措置

### 応急措置

- 応急措置 一般 : ばく露又はばく露の懸念がある場合: 医師の診断/手当てを受けること。  
。気分が悪い場合は医師の診察を受ける(可能であればラベルを見せる)。
- 吸入した場合 : 空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。
- 皮膚に付着した場合 : 皮膚は多量の水で洗浄する。
- 眼に入った場合 : 水で数分間注意深く洗うこと。  
コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。  
直ちに医師の診察を受ける。
- 飲み込んだ場合 : 気分が悪いときは医師に連絡すること。

### 急性症状及び遅発性症状の最も重要な兆候及び症状

症状/損傷 眼に入った場合 : 眼に重度の損傷を与える。

### その他の医学的アドバイスまたは治療

医師に対する特別注意事項 : 対症的に治療すること。

## 5. 火災時の措置

- 適した消火剤 : 水噴霧、乾燥粉末消火剤、泡消火剤、二酸化炭素
- 使ってはならない消火剤 : 多量のウォータージェット
- 火災時の危険有害性分解生成物 : 炭素酸化物(CO、CO<sub>2</sub>)、  
酸化窒素、  
有毒熱分解製品、  
引火性および爆発性の蒸気-空気混合物を形成することがある。
- 消火時の保護具 : 適切な保護具を着用して作業する。  
自給式呼吸器。  
完全防護服。

## 6. 漏出時の措置

### 非緊急対応者

- 応急処置 : 漏出エリアを換気する。  
粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーを吸入しないこと。

皮膚、眼との接触を避ける。

### 緊急対応者

保護具 : 適切な保護具を着用して作業する。

### 環境に対する注意事項

環境に対する注意事項 : 環境への放出を避けること。

### 封じ込め及び浄化方法及び機材

浄化方法 : 吸収剤の中で拡散した液体を吸収する。  
本製品が下水、または公共用水に流入した場合も、行政当局に通報する。

その他の情報 : 物質または固形残留物は公認施設で廃棄する。

## 7. 取扱い及び保管上の注意

### 取扱い

安全取扱注意事項 : 作業所の十分な換気を確保する。  
使用前に取扱説明書を入手すること。  
全ての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。  
個人用保護具を着用する。  
粉じん／煙／ガス／ミスト／蒸気／スプレーを吸入しないこと。  
皮膚、眼との接触を避ける。

衛生対策 : この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。  
製品取扱い後には必ず手を洗う。

### 保管

安全な保管条件 : 施錠して保管すること。  
換気の良い場所で保管すること。  
涼しいところに置くこと。

混触禁止製品 : 酸化剤。

熱及び発火源 : 高温、直射日光を避ける。

包装材に関する特別な規則 : 他の容器に移し替えないこと。

## 8. ばく露防止及び保護措置

設備対策 : 作業所の十分な換気を確保する。

手の保護具 : 柔軟クリームを塗る。この推奨は実験室条件下における化学的適合性および EN 374 準拠テストにのみ基づく。製造業者が指定する浸透性と浸透時間を遵守する。手袋素材は破過時間、透過速度、劣化等を考慮して選択する。

タイプ	素材	透過	厚さ (mm)	浸透	規格
適切な保護手袋。	天然ゴム。ポリ塩化ビニル (PVC)。ニトリルゴム (NBR)。	6 (> 480 分)。	0,5		EN 374。

眼の保護具 : サイドシールド付き安全メガネ。密着性の高い安全ゴーグル。安全メガネ。

皮膚及び身体の保護具 : 適切な保護衣を着用する。

呼吸用保護具 : 呼吸用保護具を着用すること。

機器	フィルタタイプ	条件	規格
フィルター付きマスク。	タイプ A - 高沸点 (>65°C) の有機化合物。	空気中の濃度 > 暴露限界の場合。	EN 14387。

環境への暴露の制限と監視 : 環境への放出を避けること。

## 9. 物理的及び化学的性質

物理的状态 : 液体  
 色 : 透明色、青色  
 臭い : 特有の臭気  
 pH : 11.3  
 蒸発速度 (酢酸ブチル = 1) : 非該当  
 燃焼性 (固体、気体) : 非該当  
 爆発範囲 (上限、下限) (g/m<sup>3</sup>) : 非該当  
 密度 : 1.005 g/ml @ 20° C  
 溶解度 : 溶解性の。  
 爆発範囲 (上限、下限) (g/m<sup>3</sup>) : 非該当

## 10. 安定性及び反応性

反応性 : 通常の使用、保管、運送の状況下では、当製品は反応しません。  
 化学的安定性 : 通常の下では安定。  
 危険有害反応可能性 : 通常の使用条件下において、危険な反応は検出されていない。  
 避けるべき条件 : 推奨の保存条件及び取扱条件の下では何もありません (第7節参照)。  
 混触危険物質 : 強アルカリ。強力な酸化剤。強酸。  
 危険有害な分解生成物 : 通常の使用条件及び保管条件下において、有害な分解生成物は生成されない。

## 11. 有害性情報

急性毒性 (経口) : 区分外。  
 急性毒性 (経皮) : 区分外。  
 急性毒性 (吸入) : 区分外。

### 2, 2'-iminodiethanol, diethanolamine (111-42-2)

LD50 経口	2300 mg/kg
---------	------------

皮膚腐食性及び皮膚刺激性 : 区分外。  
 pH: 11.3。  
 眼に対する重篤な損傷性又は眼刺激性 : 重篤な眼の損傷。  
 pH: 11.3。  
 呼吸器感作性 : 区分外。  
 皮膚感作性 : 区分外。  
 生殖細胞変異原性 : 区分外。  
 発がん性 : 発がんのおそれの疑い。  
 生殖毒性 : 生殖能又は胎児への悪影響のおそれの疑い。  
 特定標的臓器毒性 (単回ばく露) : 臓器の障害のおそれ (肝臓)。  
 特定標的臓器毒性 (反復ばく露) : 長期にわたる、又は反復ばく露による臓器の障害のおそれ (気道)。  
 吸引性呼吸器有害性 : 区分外。

## 12. 環境影響情報

生態系 - 全般 : 本物質は水生生物に対して有害とは考慮されず、また、環境に対しても長期的な有害な影響を及ぼさない。  
 水生環境 (急性) : 水生生物に有害。  
 水生環境 (慢性) : 区分外。

# Pro-Line Diesel Particulate Filter Cleaner

バージョン: 1.1

MSDS 番号: 10693-0067

2, 2'-iminodiethanol, diethanolamine (111-42-2)	
EC50 ミジンコ 1	2.15 mg/l
ErC50 (藻類)	2.1 mg/l
NOEC 甲殻類 慢性	0.78 mg/l

Pro-Line Diesel Particulate Filter Cleaner	
残留性・分解性	追加情報なし

Pro-Line Diesel Particulate Filter Cleaner	
生体蓄積性	追加情報なし

Pro-Line Diesel Particulate Filter Cleaner	
土壌中の移動性	追加情報なし

オゾン層への有害性 : 区分外。  
その他の有害な影響 : 追加情報なし

## 13. 廃棄上の注意

廃棄方法 : 許可を得た収集業者の分別回収に準拠して内容物/容器を破棄する。  
汚染容器及び包装 : 容器内の残余物は除去する。  
廃棄または焼却処分よりリサイクルが好まれる。  
洗浄不可能な包装は内容物と同様に廃棄すること。

### 追加情報

推奨下水処理 : 推奨されない。

## 14. 輸送上の注意

### 国際規制

陸上輸送 (UN RTDG)	海上輸送 (IMDG)	航空輸送 (IATA)
<b>国連番号</b>		
非該当	非該当	非該当
<b>国連正式品名</b>		
非該当	非該当	非該当
<b>輸送危険物分類</b>		
非該当	非該当	非該当
非該当	非該当	非該当
<b>容器等級</b>		
非該当	非該当	非該当
<b>環境有害性</b>		
環境有害性 : いいえ	環境有害性 : いいえ 海洋汚染物質 : いいえ	環境有害性 : いいえ

海洋汚染物質 : いいえ

### 国内規制

その他の情報 : 補足情報なし。

## 15. 適用法令

化審法 : 優先評価化学物質 (法第2条第5項)

# Pro-Line Diesel Particulate Filter Cleaner

バージョン: 1.1      MSDS 番号: 10693-0067

---

- |         |  |
|---------|--|
| 労働安全衛生法 | : 名称等を通知すべき危険物及び有害物（法第 57 条の 2、施行令第 18 条の 2 第 1 号、第 2 号別表第 9）<br>ジエタノールアミン（政令番号：219）（5%未満） |
| 海洋汚染防止法 | : 有害液体物質（Y 類物質）（施行令別表第 1）  |

## 16. その他の情報

免責条項 当該シートに記載されている情報は信頼できる情報をもとにしているが、情報の正確性について明示・暗示を問わずいかなる保証をするものではない。製品の取扱い、使用、保管または廃棄条件は当社の管理外であり、我々の認知するところではないことがある為、製品の取扱い、使用、保管または廃棄によって生じる損失、損害または費用に対する責任は、直接・間接を問わず一切負わない。当該シートは本製品にのみ使用するべきである。本製品がその他の製品の成分として使用される場合は、当該シートに記載されている情報が適用されないことがある。